

# そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問のようすは、インターネット録画配信をしています。また、議員名の横の2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)。



## スポーツによる青少年の育成と豊かな狭山市

土方 隆司 (新政みらい)



### その他のテーマ

- ▶スポーツ推進の意義と効果
- ▶選手の育成と支援
- ▶スポーツ施設の充実

#### ◆スポーツを通して豊かな人間形成を

時代の変化とともに行政課題やニーズは変化するものであるが、子ども達に豊かな未来を示していくことは、いつの時代も変わらないものである。子ども達の未来を築くことが狭山市の未来を築いていくことに等しいと考えるが、スポーツによる効果を踏まえスポーツ推進にかかる市長の所信は。

**市長** スポーツは、体力の向上や生活習慣病の予防、心身のフレッシュなど、心と体の健康に大きな役割を果たしている。また、ジュニア期からスポーツに親しむことは、フェアプレー精神や豊かな人間性の醸成につながり、スポーツを通じて築かれた人間関係は一生の宝になると考えている。スポーツ振興に、より一層取り組み、誰

もが気軽にスポーツを楽しむ環境を整備するとともに、リオオリンピック近代五種日本代表選手として活躍した、本市出身の朝長なつ美選手のような、世界の大舞台で活躍できるトップアスリートが、さやまっ子の中から一人でも多く輩出されるよう、各種団体の協力を得ながら、競技スポーツの振興を図っていききたい。



夢に向かい  
野球に励む児童



## 高齢化が進む中での介護保険制度の持続を!!

内藤 光雄 (新政みらい)



### その他のテーマ

- ▶狭山市特有の課題は
- ▶制度の幅広い周知を
- ▶制度を健全に持続するために

#### ◆制度施行から16年が経過する中での課題

第1号被保険者が、制度施行時の20,249人から約2倍の44,814名となる中で、現状の課題は。  
**長寿健康部長** 制度発足後、介護認定者数やサービス利用者数、予算規模がおよそ3倍となっている。今後も高齢者の増加に伴い介護認定者と保険給付費の増大が予想され、制度をいかに持続させるかが最大の課題と認識している。

#### ◆増大する保険給付費の抑制

①繰入金金が当初の約3倍の14億8,645万2千円となっており、一般会計全体に与える影響が懸念されるが、見解は。

②保険給付費の増大が予測される中、介護保険制度の持続性をどのように担保していくのか。

**長寿健康部長** ①介護保険制度の継続性を保ちつつ、どう繰入金金の縮減を図っていくかが課題で、そのためには、保険給付費の上昇を抑制することが第一である。

**市長** ②将来にわたり、高齢者のみならず、その家族が安心して暮らしていける仕組みとして、さらなる工夫と先進事例の研究を行うと同時に、財政面からもしっかりと継続性が担保されるよう、行財政運営の健全化を図り、介護保険制度の充実に取り組んでいきたい。

第1号被保険者…  
65歳以上の方  
第2号被保険者…  
40歳から64歳以下の方



(後列左から)土方委員、町田委員、大島委員、高橋委員、望月委員  
(前列)綿貫委員長 千葉副委員長

- |      |             |
|------|-------------|
| 委員長  | 綿貫 伸子       |
| 副委員長 | 千葉 良秋       |
| 委員   | 高橋フランクソン久美子 |
| 委員   | 土方 隆司       |
| 委員   | 町田 昌弘       |
| 委員   | 望月 高志       |
| 委員   | 大島 政教       |

## 建設環境委員会

建設環境委員会では、生活環境、都市整備、都市計画道路、上下水道など、環境と都市基盤に関する事項を審査します。

#### ◆今年度の活動テーマ

省エネルギー型まちづくりを推進

地球温暖化が深刻化するなか、対策が急務となつていいます。狭山市は第二次環境基本計画で、低炭素社会形成へむけた地域からの取り組みについて具体的な施策を掲げています。近隣市でも大規模なエコタウンプロジェクトが始まり、当市における省エネルギー支援施策、ミニエコタウン事業の推進を調査します。

快適で安全安心なまちづくりを推進する

①入曽駅周辺整備については、駅周辺の安全性や利便性の向上、入間小学校跡地を中心とした駅前広場創出につ



市道の認定時には必ず現地を視察

て重要な計画であるとの観点から調査します。  
②都市計画道路東京狭山線から狭山市駅前へアクセスする際の要となる路線である、都市計画道路狭山市駅加佐志線の進捗状況を調査します。  
③インフラの維持管理は、安全で、快適な生活を送るために重要です。今後は、厳しい財政が見込まれる中、計画的、総合的な管理が必要です。上下水道や道路、橋梁などのインフラの適切な維持管理について調査します。

## 省エネルギー型、安全・安心なまちづくりを推進するために

## 狭山市健全発展特別委員会

狭山市健全発展特別委員会は、「市民の負託に応える合議体」として、「狭山市を将来にわたり健全に発展させ、市民福祉の向上を図ること」を目的に設置した特別委員会です。

#### ◆活動テーマ

当委員会の設置目的を遂行するための調査事項として、「茶の花号」と「公共交通の将来像」の二つをテーマに調査をしています。今年3月には、「茶の花号」についての報告書を提出し、12月をめどに「公共交通の将来像」について、狭山市の健全な発展と市民福祉の増進を見据えた提言をしていきます。

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 加賀谷 勉 |
| 副委員長 | 三浦 和也 |
| 委員   | 千葉 良秋 |
| 委員   | 金子 広和 |
| 委員   | 土方 隆司 |
| 委員   | 綿貫 伸子 |
| 委員   | 望月 高志 |
| 委員   | 大島 政教 |



(後列左から)土方委員、千葉委員、大島委員、綿貫委員、金子委員、望月委員  
(前列)加賀谷委員長 三浦副委員長

## 狭山市を将来にわたり健全に発展させるために

ここに掲載していない一般質問の質問と答弁の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご覧になれない方には、FAXまたは郵送でお届けしますので、議会事務局にご連絡ください。

04-2953-1111 内線3313